

# 研究名：脳幹部腫瘍の生検術に関する観察研究

## 1．研究の目的

脳幹部腫瘍は、しばしば浸潤性で摘出が困難であり、その治療方針は未だ明確に定まったものではありません。生検術の必要性も未確定であり、病理組織診断なしに画像所見のみで diffuse brainstem glioma の診断がなされ、放射線・化学療法が行われることも少なくありません。しかし、画像所見のみでの診断がどれほど正確かは未だ明確ではありません。本研究は、脳幹部腫瘍の生検術の必要性に関し、検討することを目的とします。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターに 2014 年 9 月～2024 年 3 月に脳神経外科で脳幹部腫瘍に対する生検術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2026 年 3 月

研究方法：電子カルテの検査結果を参照し、脳幹部腫瘍に対する生検術を行い、病理診断が high grade glioma であった群とそうでない群で転帰の違いを検討します。

## 3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、MRI、CT、手術記録、病理診断、転帰、等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報**は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024 年 7 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 荻原英樹

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7105）

研究責任者：国立成育医療研究センター 脳神経外科 荻原英樹